

(人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。**本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。**

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 精神疾患における脳脊髄液及び血漿中ミネラル濃度に関する検討

【研究責任者】 国立精神・神経医療研究センター メディカル・ゲノムセンター 服部 功太郎

【本研究の目的及び意義】

本研究では「脳脊髄液検査を用いた統合失調症・気分障害の生物学的マーカーの開発（第二部）および「血液検査による統合失調症・気分障害の診断法に関する研究（第二期）」で既に収集され、かつ“他の研究での使用”に同意をいただいたサンプルを使用します。本研究により、まだ原因が明らかになっておらず医師との対話により診断や治療を行っている統合失調症や気分障害などの精神疾患の、客観的な検査による診断、状態評価、薬の適切な調節を行えるようになると考えられます。本研究では、個人情報を付随しない状態で、上記検体（脳脊髄液及び血漿）を川崎市健康安全研究所に郵送し、ICP-MSにより検体中の元素濃度を測定します。川崎市健康安全研究所では検体は鍵のかかる-80°Cの冷凍庫に保存します。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

「脳脊髄液検査を用いた統合失調症・気分障害の生物学的マーカーの開発（第二部）および「血液検査による統合失調症・気分障害の診断法の開発に関する研究（第二期）」にご参加いただいた方。

利用する試料・情報等

試料：血漿、脳脊髄液

情報等：診療録（年齢、性別、診断名、罹患歴、服薬情報、心理評価尺度、喫煙の有無など）

研究期間

2017年9月1日より2020年3月31日まで

【共同研究機関】

川崎市健康安全研究所 研究責任者 高居久義

2017年6月

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター 神経研究所

所属 疾病三部 氏名 服部功太郎

電話番号 042-341-2711（内線5831）

e-mail：hattori※ncnp.go.jp（「※」を「@」に変更ください。）

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail：ml_rinrijimu※ncnp.go.jp（「※」を「@」に変更ください。）